

青少年創造性開発育成事業 報告書2025

Annual Report 2025 Promotion of
Young People's Creativity



目 次

ご挨拶	1
巻頭メッセージ	2
少年少女発明クラブ	4
第84回全日本学生児童発明くふう展	10
第48回未来の科学の夢絵画展	12
第84回全日本学生児童発明くふう展 第48回未来の科学の夢絵画展 合同展覧会開催	13
第13回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト	14
青少年創造性開発育成海外交流	16
全国の少年少女発明クラブ一覧	22
メディア掲載	26



公益社団法人発明協会
会長 東原 敏昭

日頃より当協会の青少年創造性開発育成事業にご理解とご協賛を賜り、誠にありがとうございます。

2025年度におきましても全国各地で青少年の創造性育成に関する様々な事業を実施いたしましたので、本書をもって報告いたします。

昨年は、創立120周年記念事業の一環として「世界青少年発明工夫展」を大阪・関西万博の舞台で開催いたしました。日本を含む世界13カ国・地域から、次代を担う約300名の青少年が集結し、その独創性あふれる150もの作品が会場を彩りました。

2日間という限られた会期中で、延べ12,000名を超える方々にご来場いただき、子どもたちの未来を切り拓く発明の力に直接触れていただけたことは、私共にとっても大きな喜びであります。開催にあたり多大なるご支援を賜りました協賛企業の皆様、関係諸機関の皆様に、この場を借りて改めて深く感謝申し上げます。

また、全国各地の「少年少女発明クラブ」における活動をはじめ、「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」への挑戦や、「全日本学生児童発明くふう展」「未来の科学の夢絵画展」への創意工夫あふれる力作の出品など、未来を担う子どもたちが、夢を形にしようと邁進する姿は、未来への確かな希望であります。

現在、社会は大きな転換期にあります。内閣府の「知的財産推進計画2025」においても、未来のイノベーターを創出するエコシステムの構築が提唱されており、当協会が長年取り組んできた「発明の奨励」と「次代を担う青少年の育成」は、かつてないほど重要な社会的意義を持っています。

私たちはこれからも、産業界の皆様と手を携えながら、全国各地の発明協会と連携し、未来の世界をより豊かに変えていくこれらの事業を、力強く推進してまいります。

今後とも変わらぬご理解とご協賛を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。



- ◆ 総 裁 常陸宮殿下
- ◆ 会 長 東原 敏昭（株式会社日立製作所 取締役会長 代表執行役）
- ◆ 目 的 発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって我が国経済の発展に寄与することを目的とする。
- ◆ 事 業 (1) 発明奨励振興事業
(2) 青少年創造性開発育成事業
(3) 知的財産権制度普及等事業

巻頭メッセージ



「発明クラブの思い出」

日本銀行 欧州統括役

しげもと ひろし
重本 浩志さん

柳井市少年少女発明クラブOB（第1期生）

在籍期間：1985年（小6）

山口県出身、日本銀行欧州統括役（2026年4月時点）。

「発明クラブ」でお世話になったのは、約40年前の1985年（昭和60年）、つくば万博が開催された年でした。科学技術の発展に対する期待と熱気は、テレビなどを通じて、少年の自分にも自然と伝わっていたように思います。万博の見学のために、山口県から茨城県まで連れていってもらえたのは、発明クラブに入ったおかげだったのかもしれませんが。

■発明クラブでの体験

40年以上前の発明クラブでの活動の記憶ですが、先ず印象深いのは、不思議で興味深い事象に出会うチャンスをたくさんいただいたことです。なぜだろう？どうしてだろう？と自然に考えさせられました。そのカラクリ、種明かしは実に面白く、ちょっとした工夫が大きな違いをもたらすことを実感する機会に溢れていました。ただし、この「ちょっとした」何かを自分で考えつくことは、正直かなり難しい挑戦でした。人に誇れるような成功体験の記憶はほぼありませんが、常識とは異なる着想の大事さと、ものごとの背後にはどうやら原理のようなものがあるらしいと感じたように記憶しています。

他方では、竹細工に障子を張って色を塗る金魚提灯（郷土の伝統工芸品）や、地元の名橋を木でつくるなど、

工作をたくさん経験し、力学の奥深さのほんの入口くらいは、覗かせていただいたのではないかと思います。

設計図もなく作ってみた橋（大島大橋）は、我ながら相当不格好な出来栄で、正直落胆したのですが、随分後になってから、「比率が整った建築は美しい」との法則（？）を聞いて、心の底から合点がいったものです。

■「発明」と「発見」の違い？

クラブに参加した頃、「発明」という言葉には、畏敬を覚えていました。「発明」などという大それたことを自分ができるとは到底思えず、メンバーであることにどこか居心地の悪さを感じていました。

当時は漠然と、「発明」は難しそうだが、「発見」はそうでもなさそうだというイメージをもっていました。エジソンの伝記の影響もあったかもしれません。発明とは「無から有」を創り出すもの、天才的な「ひらめき」が必要で、自分にはとても手が届きそうにないように思われました。これに対して、「発見」には、ファールブルの伝記にあるような、新種の動植物の発見を念頭に、手の届かないことではないように思われました。

この機会に調べてみると、発見とは「既に存在する



クラブ設立が地元TVで紹介され、大島大橋を制作中の重本さんも映りました

NHK山口放送局「にっぽん列島 朝いちばん」
1986年3月18日（火）放送 より引用

ものを見つけ出す」こと、発明とは「存在していないものを作り出す」こととあります。当時の理解は、あながちの外れではなかったようですが、どちらの方が難しいといった“感覚”は、今はなくなりました。真理や法則といった理論的な「発見」の凄みを多少は学ぶ機会に触れたこともあるように思います。

むしろ、発明と発見はいずれも、先人の知見に基礎があるという共通点を感じます。「発見」の本質が「見つけ出す」ことであれば、そのためには、既に見つかったものを把握する必要がありそうです。「発明」が新しいものを作り出すことであれば、既に作り出されているものを知ることが出発点になりそうです。

そのうえで、地道な取り組みの積み重ね、最後のひと踏ん張り、大きな違いを生み、ときにはブレークスルーにつながることは、発明や発見に限らず、どんな活動でも同じではないかと想像します。

■欧州にて

私は現在、欧州に駐在し、経済と金融の動向や政策に関して、調査を行い、当地の関係者と意見を交換しています。グローバル化が進み（最近の出来事はさておき）、生活様式や技術は急速に変化または進化していますが、そうした新しい環境のもとでの経験やデータの蓄積は、実は十分ではありません。このため、他の国で起きた事象や政策対応を学ぶことは、大変役に立ちます。特に、似たような課題を抱えていたり、同じショックに直面したりすると、問題意識が似通い、お互いにとって、対話が有意義なものになります。

もちろん、各国にはそれぞれ歴史や文化と国民性に裏打ちされた行動様式やものの考え方がありますので、他国の経験を、そのまま自国に適用することは適当ではありません。ただし、それは調査に意味がないということでもありません。何が自国に活かせるかを考えようとすると、どうしてもその国や地域のこと、日本と似た面と違う面を、知らなければならぬことに気付かされます。最初はとてもハードルが高く、難しく感じるのですが、私の場合、どうして違いが生まれるのだろうという素朴な好奇心が原動力となり、ときには世界が広がる喜びに遭遇することがあります。不思議な事象のカラクリがわかったときの楽しさを味わった、発明クラブでの活動と本質的には同じです。

なお、海外の方と意見を交換すると、日本に関する知見の深さに驚くことがあります。相手も同じことをしているのだと、身の引き締まる思いがします。

■産業革命への貢献

少し話はそれますが、英国で産業革命が起きた要因として、「お金・人・資源・技術」が揃ったことが指摘されます。このうち、「技術」を支えたのは、科学の進歩と機械の改良を可能にした、幾多の「発見」と「発明」です。面白いのは、スコットランド出身者の貢献の大きさです。スコットランドの人口は英国全体の1割にも届きませんが、産業革命における貢献は、その比率を大きく上回ると言われています。スコットランドの教育水準は高いのですが、地元における活躍機会が乏しいため、外へ活躍の場を求めたようであり、我慢強く努力家である性質も挙げられます（あくまでも一般論です）。実務を重視し、現場志向の強いスコットランド人は、英国の多数を占めるイングランドの出身者とは違った「外部者」として、「七つの海」を支配した大英帝国の柔軟性を高めたと言われています。地方出身者である私は、大いに勇気付けられるところ です。



(ロンドンの晩餐会にて)

■今後の発展を願って

発明クラブの経緯をうかがうと、日本の社会が、「発明」という抽象的な概念をいかに重要視してきたかがわかります。好奇心を刺激し、考えるきっかけを与えてくれる発明クラブの理念は、ものづくりの現場に限らず、多くの社会活動に共通する基盤を提供するように思います。これまでの発明クラブの歩みに深い敬意と感謝を表するとともに、これからますますのご発展を心からお祈り申し上げます。

少年少女発明クラブ

1974年、発明協会創立70周年を機に誕生した少年少女発明クラブ。半世紀に及ぶ歴史を礎に、次の50年を見据えた新たなステージへと進んでいます。現在、活動拠点を全国200以上に拡大し、地域に根差した創造性開発育成の場として、全国各地で活動を展開しています。



この事業は、競輪の補助金を受けて開催しました。

今年度は、全国211か所、約9,300名の子どもたちと約2,700名の指導員が活動しました(2025年度末実績)。

発明クラブで子どもたちは自由に発想し、主体的に学びながら活動を行っています。

活動場所は、科学館、公民館、児童館など地域の施設で、企業の開発者や教員経験者、現役学生など多方面の方々が指導員として参加し、活動を支援いただいています。

こうした環境の中、子どもたちは、色々な素材や部品、昔ながらの道具から最新の装置に触れ、作品作りを通してモノづくりの楽しさや時に苦労を体験し、自由な発想力と創造力を培っています。

(1) 発明クラブの活動事例



電子工作



プログラミング



実験



木工工作

(2) 発明クラブへの3Dプリンターやプログラミングキットの導入補助

昨年度に引き続き、モノづくりの促進やクラブ活動のさらなる充実と次世代機器の積極的導入を目的に、希望する発明クラブに対し、3Dプリンターやプログラミングキットの導入に対する支援を実施しました。

①3Dプリンターの導入補助

補助対象クラブ数：10クラブ



②プログラミングキット（こどもパソコン「IchigoJam」）の導入補助

補助対象クラブ数：17クラブ

(3) 公開教室の開催

発明クラブ員以外の人でも発明クラブを体験できる「公開教室」を開催しました。たくさんの地域の子もたちが科学実験やワークショップを通じて科学やモノづくりの楽しさを体験しました。

- ・実施回数：延べ65回（昨年度：63回）
- ・参加人数：延べ約5,220名（昨年度：約4,600名）



少年少女発明クラブ

(4) 日本弁理士会による出前授業

日本弁理士会主催による発明クラブ向け「知財授業」は2019年度より毎年開催されています。知的財産の宝庫である弁理士が全国各地で授業を実施し、工作教室や寸劇も交えながら知財の重要性や弁理士の仕事について解説しました。

多くのクラブ員が楽しみながら知的財産の重要性を学ぶことができ、大変好評を博しました。

- ・実施クラブ数：20クラブ（昨年度：19クラブ）
- ・参加人数：583名（昨年度：328名）



(5) 新クラブ発足

2025年度は、新たに二戸市（岩手）、摂津（大阪）の2つのクラブが発足しました。
(摂津は、2025年（令和7年）7月7日にプレオープン）



岩手県 二戸市少年少女発明クラブ（4月1日発足）

(参考：過去3年の新設クラブ)

2024年度：かむろもがみ（山形）、八尾（大阪）、菊池市（熊本）

2023年度：尾花沢・大石田（山形）、知多市（愛知）、南さつま市（鹿児島）

2022年度：さがえ（山形）、静岡市（静岡）、こまき（愛知）



全国会議の開催

少年少女発明クラブの円滑かつ効果的な運営を図るため、発明クラブの運営活動に関する諸事項に関し意見の交換を行うとともに、指導方法等についての研修の場として「第88回全国少年少女発明クラブ全国会議」を開催しました。

まず、発明クラブにおいて10年以上指導員として携わっていただいた方々を対象とした「指導員表彰」が行われ、感謝状が贈呈されました。

続いて、岡崎市クラブ及びさがえクラブから「活動事例」を発表し、最後に公益財団法人市村清新技術財団から「市村アイデア賞」をご紹介いただきました。

日時：2025年9月19日（金） 14：00～16：45
会場：ビジョンセンター虎ノ門5F 501B



「3Dプリンター導入と使用事例について」
もりた ひろし
森田 宏 氏（岡崎市クラブ事務局長）



「“地域連携”活動について」
すずき かおる
鈴木 郁 氏（さがえクラブ事務局）

指導員表彰

全国の少年少女発明クラブにおいて、10年以上指導員として携わっていただいている26クラブ46名の方々を表彰しました。



茨城県
日立少年少女発明クラブ
とびた よしみつ
飛田 賀光 先生

日本の発展と経済を支えてきたものづくりは、世界的な流れの中でメカトロニクスやICTの分野での活躍も必須となっています。今後は、時代に合わせた活動の検討をしながらも、子どもたちに作品を作り工夫する楽しさを感じてもらう事を基本として、社会貢献といった発明の理念や、当クラブの理念である「ものづくりを通じた人づくり」を意識した指導を続けていきたいと思っています。



宮崎県
都城少年少女発明クラブ
ちよたんだ ひろし
千代反田 寛 先生

3つのC→「チャンス」発明クラブに入会してモノづくりの機会を得た、楽しさを知った、「チャレンジ」挑戦してみよう、作ってみよう、「チェンジ」モノづくりを通して自分自身を変えてみようとする力を培って欲しいです。学んだことを胸に秘め、創意、工夫、アイデアを探し求め、不便を便利にする意欲を持って前進して欲しいと思っています。

少年少女発明クラブ

はつめいクラブ センパイ図鑑

発明クラブ卒業生たちの、
現在の活躍をご紹介します。

アイデアと挑戦が未来への扉を開く

千葉県少年少女科学クラブ（千葉県）^{ま ち わ か な} 眞智 和佳奈さん（23歳）

小学5年～中学2年まで在籍。現在は大学院でソフトポンプの研究をしながら、学生指導員として活躍中。

発明クラブと私

幼少期からモノづくりが好きで入部し、家族の不便を解消する作品を多く制作しました。特に大腿骨を骨折した祖父のために作った「ソックスイージング」は、祖父が自力で靴下を履けるようになり家族にも喜ばれ、人の役に立つ幸せを実感する原体験となりました。

現在は大学で機械工学を専攻し、製品の設計開発職を目指しています。クラブで培った「試行錯誤を重ねる力」や「柔軟な解決策を見出す力」は、現在の研究活動においても大きな支えとなっています。

後輩へのメッセージ

クラブは、自分の「作りたい」という想いを先生方や設備が全力でサポートしてくれる貴重な場所です。小学生のうちには進路が未定でも、ここで養われる「アイデア力」や「問題解決力」は、将来どんな道に進んでも必ず役立つ武器になります。失敗を恐れずに様々なことに挑戦し、モノづくりを通じて自分の可能性を広げていってください。



どんなアイデアでも必ず紙に書き出す

淡路少年少女発明クラブ（兵庫県）^{か な や ま と も や} 金山 智哉さん（24歳）

小学6年～中学2年まで在籍。デザイン学校を卒業後、広告会社に就職。展覧会で優秀賞を受賞し、個展を開催。

発明クラブと私

ロボット作りへの憧れから入会したクラブで、「アイデアを形にする喜び」を知りました。試行錯誤を経てイメージ通りのものが作れるようになった体験が、現在の創作活動の原点です。

趣味の絵画では「第12回全国公募西脇市サムホール大賞展」で優秀賞を受賞し、5月には初の個展を開催できました。現在は当時の体験を活かし、頭の中の風景やデザインを絵に落とし込む作業を大切にしています。これからもこの想いを糧に、活動に励んでいきたいです。

後輩へのメッセージ

いつもB5サイズのスケッチブックを持ち歩いています。アイデアは急に思いついたりするので、それをその場でメモ書きし、毎日、日記として内容を整理していました。これを行っているアイデアがすぐ出やすいので、ぜひ皆さんもやってみてください！



気になることは、とことん追求！ 本気でおもしろい発見・発明を。

八戸市少年少女発明クラブ（青森県）^{かざあな あきら} 風穴 彰洋さん（32歳）

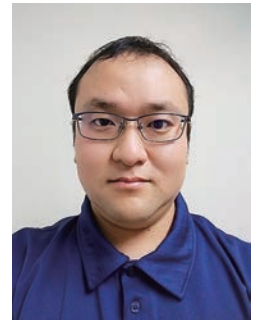
小学4年～中学3年まで在籍。原子力施設で技術職として勤務しながら、指導員として活動中。

発明クラブと私

幼少期から工作が好きで入会した発明クラブでは、アイデアを形にする喜びに没頭しました。特に工夫を重ねた「角の五等分器」での市村アイデア賞の受賞は忘れられない思い出です。クラブで見学した研究現場に憧れ、卒業後は八戸高専で化学を専攻。大学院まで、「問いを突き詰めれば必ず良いものができる」というクラブでの学びを糧に研究に励みました。現在は指導員として、当時の私のように試行錯誤する子供たちをサポートしています。

後輩へのメッセージ

日常の「なぜ？」という疑問を大切にしてください。自分で調べ、大人を困らせるほどたくさん質問しましょう。その鋭い着眼点が、将来の研究テーマになります。疑問が解決したら次は応用です。「こうすれば便利だ」「こんな未来にしたい」という夢を大切に、自ら手を動かして試作・改良を繰り返してください。皆さんが様々な分野で活躍することを期待しています。



理想を形にする探求心を大切に

姫路少年少女発明クラブ（兵庫県）^{はせがわ しょうた} 長谷川 翔大さん（18歳）

小学4年生～5年生まで在籍。工業高等専門学校機械工学科で勉強中。

発明クラブと私

兄の影響で小4から発明クラブに入り、小5のときに出場した東工大での「チャレンジ創造コンテスト全国大会」が深く心に残っています。姫路の魅力伝える3台の山車を制作しましたが、本番では仕掛けが思うように動かず、悔しい結果に終わりました。しかし、この挫折から「理想を形にする探求心」を学び、大きく成長できました。

現在は神戸高専の機械工学科で、設計や材料、加工などの基礎を幅広く学んでいます。発明クラブで培った「試行錯誤を楽しむ姿勢」は今の実習にも生きています。将来はロボット開発などの仕事に携わりたいと考えています。

後輩へのメッセージ

モノづくりの楽しさを忘れずに、いろんなことに挑戦してほしいです。うまくいかないことや失敗もあると思いますが、それも大切な経験だと思います。自分もまだ将来を考えている途中ですが、いろいろな分野に目を向けて挑戦することで視野が広がり、新しい興味が生まれると感じています。発明クラブでの経験を通して、自分の思いを形にする楽しさをたくさん味わってください。



※年齢・内容は発明クラブニュース掲載当時のものです。

第84回全日本学生児童発明くふう展

本展覧会は、子どもたちにモノづくりを通じて、創作の喜びや発明くふうの楽しさを知るとともに、その創造力を育てることを目的に開催しています。夏休みの自由研究、発明クラブ活動の中から生まれた作品、ユニークな生活用品など、アイデアに満ちた作品が全国から出品されています。

恩賜記念賞

ニホンウナギの光による誘導システム



私立明治大学付属八王子高等学校
(東京都)

1年 ^かで^な ^もも^か 嘉手納 杏果 さん

従来の研究では、多くの魚種で赤色が忌避色であると報告されていますが、

- ①ニホンウナギにとっては「青色」が忌避色であり、「赤色」ではないこと
- ②一つの空間に青色光(約460nm、点灯)による青色領域とともに赤色光(約630nm、10Hz)による赤色領域を作り出すとニホンウナギを赤色領域に誘導できること
- ③点灯や点滅で「底面を這う」、その後の消灯によって「ニョロ立ち泳ぎ」のような行動を誘導できることを見出しました。(特許第7778268号)



各地域で開催された発明くふう展で優秀な成績を取め推薦された作品を中心に合計733点の作品の応募がありました。

受賞内訳

恩賜記念賞	1件
特別賞	13件
奨励賞	20件
入選	123件
計	157件

主催・後援

主催：公益社団法人発明協会
後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、
世界知的所有権機関(WIPO)、
日本弁理士会、NHK、毎日新聞社、
公益財団法人日本科学技術振興財団・
科学技術館、
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、
全国高等学校長協会、
公益社団法人全国工業高等学校長協会

一 講 評

第84回

全日本学生児童発明くふう展審査を終えて
-自然と社会での課題解決を提案した先駆者たち-

審査委員長 中山 実

明治大学特任教授/東京科学大学名誉教授



第84回全日本学生児童発明くふう展には、各地域の発明くふう展で優秀な成績を取めた作品を中心に合計733点の作品が集まりました。書類審査後、第一次実物審査となる審査幹事会を行い123点と特に優れた34点を選出しました。審査委員会で第二次実物審査を行った結果、恩賜記念賞以下各賞の作品を選出しました。選出は、応募者の申込書と「作品紹介動画」での説明を、各審査委員が事前に熟読・視聴した後、全委員が一堂に集まり、実物に触れて確かめてから、一つ一つの賞に相応しい作品について熟議して行われました。

家族との生活で見つけた課題から社会で起きている災害や問題に着目して、それぞれの立場で解決する発明やくふうに取り組む学生児童の探究心や創造性が作品や作品名に見られます。特に、心配される自然災害、事故、疾病にも、独自の課題解決を積極的に提案し作品として実現する活動が、多くの社会問題の解決に繋がると期待できます。

それぞれの問題意識を尊重し、発明くふうとして創作を促して下さったご家族や学校の先生方をはじめとする関係各位に心より感謝申し上げます。

(抜粋)

常陸宮妃殿下が発明くふう展に御来場になりました



か で なもちか
嘉手納杏果さんから恩賜記念賞の説明をお受けになる妃殿下

2026年3月26日（木）午前、科学技術館で開催された「第84回全日本学生児童発明くふう展」に常陸宮妃殿下が御来場になりました。

まず、恩賜記念賞受賞者の嘉手納杏果さんが作品について実験動画を用いながら説明しました。妃殿下からは「いつ発明を考えているのですか?」などのご質問がありました。次に、特別賞の受賞者16名（13作品）がご挨拶し、妃殿下はお一人ずつにお声がけくださいました。

その後、同館サイエンスホールで挙行された表彰式では、妃殿下から恩賜記念賞を授与していただきました。



か で なもちか
妃殿下から恩賜記念賞を授与される嘉手納杏果さん



小林文部科学副大臣、井野経済産業副大臣ら来賓との記念写真



小林文部科学副大臣から内閣総理大臣賞を
授与される清水翔馬さん



WIPO賞 ^{きのしたきょうこ}木下京子さんと
WIPO日本事務所 澤井所長（右）
科学技術館 野依館長（左）

※学校・学年は応募当時のものです。

第48回未来の科学の夢絵画展

本絵画展は、未来への夢を自由な発想によって絵に表現することで、科学への関心を高めてもらうことを目的として開催しています。構図、色使い、コメントなどのすべてに青少年が科学に見る夢を感じ取ることができます。



文部科学大臣賞

夜空がきれいに見える照明

中央区立城東小学校
(東京都)

3年 ^{かわうち} ^{そうすけ}
河内 創祐 さん

夜空がきれいに見える照明を使えば、光を引き算してくれるので、街の明かりが消えて星空が見える。日本人が発明したので葛飾北斎の波が祝ってくれている。



杉山文部科学省奨励室長、亀井特許庁総務課長らとの記念写真

表彰式

日時 2026年3月26日(木) 13:30~14:30

会場 東京・北の丸公園

科学技術館 地下2階サイエンスホール

受賞内訳

応募総数：7,378点

	特別賞	優秀賞	奨励賞	合計
小学校・中学校の部	11	49	82	142
幼稚園・保育園の部	1	5	43	49
外国人学校の部	1	5	10	16
合計	13	59	135	207



優秀賞を授与される^{ふじた あやな}藤田采那さんと在籍幼稚園の先生



文部科学大臣賞受賞者の^{かわうちそうすけ}河内創祐さんとヒサクニヒコ審査委員長

主催・後援

主催 公益社団法人発明協会

後援 文部科学省、経済産業省、特許庁、国立科学博物館、日本弁理士会、NHK、朝日新聞社、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、公益社団法人日本美術教育連合、公益財団法人美育文化協会

※学校・学年は応募当時のものです。

第84回全日本学生児童発明くふう展 第48回未来の科学の夢絵画展

合同展覧会開催



表彰式終了後の3月27日（金）～29日（日）には、科学技術館 1階イベントホールで「第84回全日本学生児童発明くふう展」と「第48回未来の科学の夢絵画展」の展覧会を開催しました。

今回は、発明くふう展と絵画展を同じスペースに展示し、一体感を出しました。

春休みということもあって、沢山の方にご来場いただきました。



協賛企業等によるワークショップを開催しました



27日
（金）

体験しよう 情報化の力
ラベルやタグの役わりがよくわかる!

講師 株式会社サトーの皆さん



実際の道具を使ってラベルやタグの仕組みを学びました。「情報化やラベルの役割について体験を通じて分かりやすく学べた」と大好評でした。

28日
（土）

しょうゆ もの知り博士の出前授業

講師 日本醤油協会 浅利 邦章 先生



しょうゆの作り方、香り、観察、味見等を体験しました。「感覚を刺激する内容がよかった」などの感想をいただきました。

29日
（日）

目指せ発明家!
おもしろサイエンス教室

講師 北沢 善一 先生



科学で発明しようをテーマに笑いながら楽しく科学を学びました。「空気の実験がわかりやすく楽しかった」と皆さんに満足いただきました。



偽物撲滅を目的とした特別展示
「ホンモノ? ニセモノ? 君はわかるかな?」
も好評でした。

■地区大会

会期	2025年6月～8月頃
参加都道府県	27都道府県
実施地区数	48地区
チーム数	254チーム

■全国大会

会期	2025年12月13日(土)
会場	Aichi Sky ExpoホールE
出場チーム数	40チーム



全国254チームの中から地区大会を勝ち抜いた40チームが独創的な作品で競い合いました。

【全国大会の結果】

表彰区分	賞名	都道府県	クラブ名	チーム名	作品名
特別賞 (金メダル)	文部科学大臣賞	宮崎県	都城少年少女発明クラブ	都城ネクサス	輝く未来へ！ 僕たちタイムトラベラー
	特許庁長官賞	愛知県	碧南市少年少女発明クラブ	岩崎きょうだい	にゃんころ探偵！ 消えたお宝の謎
優秀賞 (銀メダル)	発明協会会長賞	東京都	おおた少年少女発明クラブ	SDGsブラザーズ	地球の未来、守ろうよ
		東京都	町田市少年少女発明クラブ	さささ	戦う細胞
		青森県	五所川原市少年少女発明クラブ	最海怪	やってみろ!! ～元就の矢～
		愛知県	幸町少年少女発明クラブ	MAS☆Lab	3姉妹の挑戦 ～いのちの種と未来の街～
	JKA会長賞	大分県	大分少年少女発明クラブ	さっちゃん♡さっちゃんwithおねえちゃん	SNSでバズれ！ かぼすランドOITA
	荏原製作所賞	富山県	砺波市少年少女発明クラブ	庄川観光祭	庄川観光祭
	日本弁理士会会長賞	愛知県	刈谷少年少女発明クラブ	KSMLレスキュー隊	未来のレスキュー隊、出動！
	NHK会長賞	群馬県	高崎少年少女発明クラブ	おんせんまんじゅう	長寿祈願
グッドチャレンジ賞	青森県	八戸市少年少女発明クラブ	コスモフレンズ	八戸公園うちゅう大作戦！	
WEBポイント賞					

会場内では、愛知県主催の「はつめいキッズフェスinあいち」を併催。



10種のワークショップでは、それぞれ子どもたちが熱心に取り組んでいました。



「チャーリー西村サイエンスショー」選手も参加して楽しんでいました。



青少年創造性開発育成海外交流

世界青少年発明工夫展2025

本展は、世界各国の青少年が創作した発明作品の展示・コンテスト等を通じて、創造性と国際感覚を養うことを目的に、毎年主催国を変えて実施されてきた国際イベントです。

8年ぶり3回目の日本開催となる今回は、大阪・関西万博 中島さち子プロデューサー主催のシグネチャーイベント「世界遊び・学びサミット」内で開催しました。

イベント概要



名称	世界青少年発明工夫展2025
開催期間	2025年8月6日(水)・7日(木)(派遣期間 8月5日(火)～9日(土))
会場	大阪・関西万博EXPOメッセ「WASSE」(大阪市此花区)
主催	公益社団法人発明協会
後援	世界知的所有権機関(WIPO)日本事務所、一般社団法人大阪発明協会
参加国・地域	中国、インド、インドネシア、イタリア、日本、マカオ、マレーシア、フィリピン、ロシア、シンガポール、台湾、タイ、ベトナム
参加作品数	150点(発明品135点、絵画15点)



受賞結果

【メダル】

受賞結果	受賞者	発明クラブ
金メダル	嘉手納 杏果さん(高1) (山根 康輔さん(高3)(欠席))	
	平沼 巧さん(中2)	
銀メダル	間瀬 希花さん(中1) 神谷 麻妃さん(中1) 横井 紬希さん(中1)	幸田町
	新関 乃英さん(中2)	
	杉本 幸穂さん(中1) 本多 恵怜さん(高1)(※) 柳生 泰杜さん(高3) 高賀 深さん(小5) 立岩 真奈さん(中3)	刈谷

【各国特別賞】

受賞結果	受賞者	発明クラブ
中国賞	浅賀 琳太郎さん(小6)	
インドネシア賞	福田 紀凪人さん(中2)	高崎
	加藤 歩夢さん(中1)	刈谷
ロシア賞	正能 佳明さん(小5)	
	本多 恵怜さん(高1)(※)	刈谷
台湾賞	花岡 壮磨さん(高1)	刈谷
	田中 梨陽さん(小中7)	
	新山 結菜さん(中1) 石丸 実夏さん(中1) 岡村 紬希さん(中1)	柳井市
ベトナム賞	増井 匠さん(中2)	

※本多恵怜さんは、銅メダルとロシア賞のダブル受賞

「第83回全日本学生児童発明展」、「第47回未来の科学の夢絵画展」及び「第12回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」において優秀な成績を収めた17作品21名で構成された日本代表団は、金メダル2作品、銀メダル2作品、銅メダル5作品、各国特別賞9作品を獲得し、全員受賞という素晴らしい成果を挙げました。



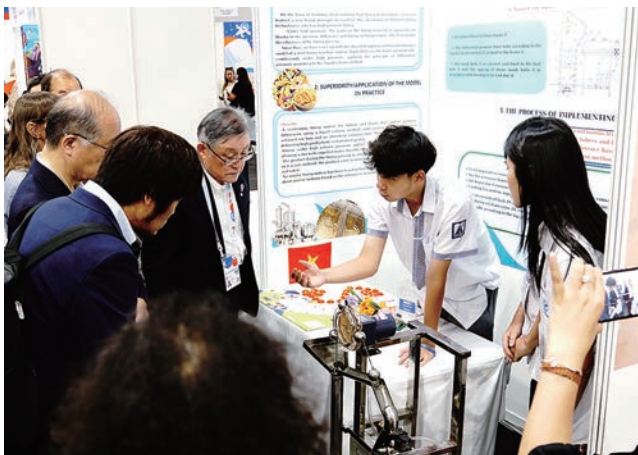
各国の参加者を始め、多数の来賓の出席のもと、開会式を開催しました。
 参加者は、展示会場において来場者や各国審査員に作品の説明を行ったほか、各国の青少年との交流を深めました。



開会式 東原敏昭会長による主催者挨拶



開会式 中島さち子プロデューサーによる挨拶



東原会長に説明するベトナムの青年



ABCテレビの取材を受ける^{か だ な も か}嘉手納杏果さん



外国の出展者と親睦を深めました



BSよしもの取材を受ける^{ま せ の か}間瀬希花さん、
^{か み や あ さ ひ}神谷麻妃さん、^{よ こ い つ お き}横井紬希さん

青少年創造性開発育成海外交流

特別協賛企業・後援団体による出展

どのブースも大変賑わいをみせていました



「おもしろい発明、いっしょに作ろう！
-Create something amazing!-」
(内田・鯨島法律事務所)



「ネジから始めるSDGs! もったいない!
まだ捨てないで。そのネジ外せます!」
(株式会社エンジニア)



「やってみなはれ! おごり自販機」
(サントリーホールディングス株式会社)



「ダイキンサイエンスショー」
(ダイキン工業株式会社)



「模倣品(ニセモノ)のない健全な世界を
-A World with Zero Fakes-」
(パナソニックホールディングス株式会社)



「宇宙を身近に。月面着陸と宇宙関連技術」
(三菱電機株式会社)



「大阪発! 未来の発明キッズ
ものづくりワールド」
(一般社団法人大阪発明協会)

ウルスくと一緒に





表彰式では日本のメンバー全員が受賞しました。
また、特別賞として、特別協賛企業から各企業名を冠した賞を各国の子どもたちに贈呈しました。



荏原製作所の三好執行役CTOより
「EBARA Award」を授与。



発明協会の津賀副会長
(パナソニックホールディングス顧問)より
「Panasonic Innovation Award」を授与。

世界青少年発明工夫展2025 特別協賛企業



特設サイト
全ての受賞結果は
こちらからご覧ください。



主催：公益社団法人 **発明協会**
Japan Institute of Invention and Innovation



後援：世界知的所有権機関(WIPO)日本事務所、
一般社団法人大阪発明協会



発明協会創立120周年、
少年少女発明クラブ事業
50周年記念事業



青少年創造性開発育成海外交流

金メダル受賞

IEYI2025 世界大会に参加して

か で な もも か
嘉手納 杏果さん

(明治大学付属八王子高等学校1年)

小魚を巻き込まないマイクロプラスチック回収ポット

会場では、海外の学生たちとブースで直接交流しました。英語での発表はとても難しかったです。事前にたくさん練習してきたおかげで、思ったよりも楽しく説明することができました。私のブースに来てくれた外国の審査員やお客さんから「とてもいい作品だね」と言ってもらえたときは、本当にうれしかったです。同時に、海外の参加者の作品のレベルの高さにも驚きました。再生可能エネルギーやAIを使った作品など、どれも発想が自由かつ豊かで、「世界にはこんなに多



様な考え方があるんだ」と実感しました。

今回の経験を通して、私は「ものづくりの力」と「伝える力」の両方を学びました。

どんなに素晴らしい発明でも、うまく伝えられなければ、その価値は広がりません。これからは研究を進めるだけでなく、世界の人たちにもわかりやすく発信できる力を身につけたいです。

そして次は、「発明も英語力もレベルアップ!」を目標に、さらに挑戦を続けます。(感想文より抜粋)

銀メダル受賞

世界一の発明家を目指して

ま せ ののか
間瀬 希花さん

(幸田町立幸田南部中学校1年)

幸田町少年少女発明クラブ

パソコン操作で家事～お母さんを楽しめる方法～

作品は、出来栄も満足いくものが出来ましたが、私たちが自慢できるのはプレゼンです。チャレコン全国大会では発明クラブで何十回も発表の練習を重ねました。最初は恥ずかしがってしまいましたが、大きい声でみなさんに伝えるようにプレゼンすることを一番意識しました。そして今回の世界大会では英語の発表ということでさらにハードルが上がりましたが、発明クラブでの経験のおかげで、苦手な英語にもかかわらず堂々と発表出来たと思います。海外のお客さんも真剣に聞いてくれ、たくさんの笑顔をもらいました。気持ちがあれば、言葉が上手く話せなくても伝わるのだと感じました。



(一番左が間瀬さん)

今までの発明大会を通して学んだこと。それは工具の使い方やからくりの仕組みだけじゃなく、何も無いところから何かを生み出すことの大変さ、そして人との出会いの素晴らしさだと思います。

いざ始めようとするとも最初の一步が出ないということはよくあることだと思います。でも、どんな時も一步が始まれば次の一步が出て来て、最後には完成します。

そんな時に、悩み、考え、繰り返すことをあきらめない自分になりたいなと思いました。また、その苦しい中にもいつも夢を持ち、ワクワクするような未来をイメージしていきたいです。(感想文より抜粋)



金メダル受賞

言葉の壁を越えて未来へつなぐ発明

ひらぬま たくみ
平沼 巧さん

(墨田区立錦糸中学校 2年)

瞬間翻訳イヤフォン & リング

この絵画は、瞬間翻訳イヤフォンと指輪型のスマートフォンで、言葉の壁をなくすものです。アイデアのきっかけは、英語が通じずに、気持ちを伝えられずに落ち込んだ経験でした。

当日のプレゼンでは、まず「世界は、もっと繋がるべきだ!」と呼びかけ、「話せなくて泣きくなったあの日に向かって、言葉の壁なんて壊してやる!」という強い想いを込めて説明しました。

ブースでは、興味を持ってくれた来場者と英語と日



本語で会話し、「世界中の人が言葉の壁を越えて話せたらいいね」と共感の言葉をいただきました。海外の人達の作品も見学し、それぞれが独創的で刺激的でした。

国や文化は違っても、夢や挑戦する気持ちは同じだと感じました。

今回のプレゼンは、単なる作品紹介ではなく、自分の想いを世界に向けて表現する挑戦でした。この挑戦を通じて得た自信と国際的な視野を忘れず、これからも情熱を持って挑戦を続けます。(感想文より抜粋)

世界青少年発明工夫展の思い出

一般社団法人大阪発明協会 会長
ダイキン工業株式会社 常務専任役員
山本 雅史



山本会長と「海水を作る潜水艦」の絵を描いた田中梨陽さん

大阪発明協会の会長として、また協賛出展したダイキン工業の知財担当役員として、2日間このイベントを楽しませていただいた。

展示は、それぞれの創意工夫が溢れた力作揃いであったが、私は、その中で1人の日本人の少女のブースで足を止めた。

「これは、溶けにくい氷を作って海面を氷で覆ってしまう潜水艦の絵画です。私は、北海道の流水博物館を見てこの潜水艦を思いつきました。この潜水艦は溶けにくい氷をたくさん作ることができ、それで海面を覆えば海水温の上昇を防ぐことができます。氷のない海面は太陽光の10%しか反射しませんが、氷が張っていると70%を反射します。だから地球が吸収する太陽エネルギーの量が減り、地球温暖化が抑制されるんです。」

少女は熱っぽく説明してくれ、これは説得力があると思った。そこで、核心を突くちょっと意地悪な質問をしました。

「貴女の潜水艦はそんなにたくさんの溶けにくい氷をどうやって作るの?」

「それはここに描いてある装置(四角い箱)で作るんです。」

「なるほど。どういう仕組みで氷を作るの? 何か特別の機械なのかな? それとも特別な薬品でも入っているのかな?」

少女は、一瞬戸惑ったようにも見えたが、直ぐに答えた。「その仕組みはヒミツです。」

私は、この少女はとても才気あふれる子だと思っていたが、この答えには感心した。「まだ考えてないんです」とか「私にもわからないんです」などとは言わない。この意地悪なオジサンに負けない筋の通った理屈である。

「なるほどね。そりゃそうだよ。そのヒミツはオジサンには話せないよね。話したら、オジサンがそのヒミツの仕組みを使って勝手にこの潜水艦を造ったら困るもんね。君の作戦は正しいよ。ただね。もし、君が他の人にそのヒミツを話そうと思ったら、その前に特許を取っておくと良いよ。特許を取っておくと、もしオジサンみたいな悪い人が君の考えた仕組みを真似てこの船を造ったりしたときには、警察に言ってオジサンを捕まえてもらったり、裁判所に言ってオジサンから沢山賠償金を取り立ててもらったりできるんだよ。」

少女は、納得した表情で答えた。

「わかりました。有難うございます。」

私は、この少女は、将来本当に大きな発明をして、その発明をしっかり特許にして、ビジネスに活かし、社会に役立ててくれるに違いないと期待に胸が膨らんだ。

私はとても嬉しい気分でそのブースを後にした。

※学校・学年は参加当時のものです。

全国の少年少女発明クラブ一覧

北海道・東北ブロック (45クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
1	北海道 (6)	札幌中島少年少女発明クラブ
2		小樽少年少女発明クラブ
3		帯広少年少女発明クラブ
4		札幌西少年少女発明クラブ
5		北見少年少女発明クラブ
6		釧路少年少女発明クラブ
7	青森県 (11)	十和田市少年少女発明クラブ
8		八戸市少年少女発明クラブ
9		弘前市少年少女発明クラブ
10		青森市少年少女発明クラブ
11		五所川原市少年少女発明クラブ
12		黒石市少年少女発明クラブ
13		三沢市少年少女発明クラブ
14		小泊少年少女発明クラブ
15		平川市少年少女発明クラブ
16		六ヶ所村少年少女発明クラブ
17		板柳町少年少女発明クラブ
18	岩手県 (8)	盛岡市少年少女発明クラブ
19		奥州市少年少女発明クラブ
20		北上市少年少女発明クラブ
21		大東町少年少女発明クラブ
22		花巻少年少女発明クラブ
23		宮古市少年少女発明クラブ
24		遠野市少年少女発明クラブ
25		二戸市少年少女発明クラブ

NEW

少年少女発明クラブニュース 2025年5月号

はつめいプリンセス

釧路少年少女発明クラブ (北海道)

えんどう ななほ
遠藤 奈々穂さん (中1) (中央)

昨年度、クラブを卒業しましたが、全国少年少女チャレンジ創造コンテストに2度出場できました。初めてチャレコンに挑戦したときは、上手いかわなくて悔しい思いをしたけど、2回目は成功させることが出来ました。

仲間と協力して努力するのはとても楽しいし、色々な事が学べます。これからも挑戦して行きます!



いとう うめ 伊藤 梅さん (小6) (右)、よしだ もんど 吉田 主水さん (小4) (左)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
26	宮城県 (5)	仙台市泉少年少女発明クラブ
27		仙台市太白少年少女発明クラブ
28		仙台市青葉少年少女発明クラブ
29		大和町少年少女発明クラブ
30		富谷市少年少女発明クラブ
31	秋田県 (2)	大館少年少女発明クラブ
32		秋田市少年少女発明クラブ
33	山形県 (10)	山形少年少女発明クラブ
34		鶴岡少年少女発明クラブ
35		東根少年少女発明クラブ
36		三川少年少女発明クラブ
37		米沢少年少女発明クラブ
38		最上少年少女発明クラブ
39		天童少年少女発明クラブ
40		さがえ少年少女発明クラブ
41		尾花沢・大石田少年少女発明クラブ
42		かむろもがみ少年少女発明クラブ
43	福島県 (3)	郡山市少年少女発明クラブ
44		会津若松市少年少女発明クラブ
45		喜多方市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2025年7月号

はつめいプリンセス

水戸少年少女発明クラブ (茨城県)

ふじえだ ほのか
藤枝 穂花さん (小3) (左)

わたしは、小さいときにラップの芯を使って作品を作りました。そのときに「工作は楽しいな」という気持ちになり、工作が大好きになりました。みんなにも楽しいを伝えたいです。

ふじえだ ひなた
藤枝 陽咲さん (小6) (右)

指導員の先生の意見を参考にアイデアを膨らませ、みんなが笑顔になる作品を楽しく作っていきたいです。



関東ブロック (40クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
46	茨城県 (5)	水戸少年少女発明クラブ
47		ひたちなか少年少女発明クラブ
48		石岡少年少女発明クラブ
49		日立少年少女発明クラブ
50		牛久市少年少女発明クラブ
51	栃木県	小山市少年少女発明クラブ

2026年3月現在

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
52	群馬県 (4)	前橋少年少女発明クラブ
53		高崎少年少女発明クラブ
54		桐生少年少女発明クラブ
55		富岡少年少女発明クラブ
56	埼玉県 (3)	加須市少年少女発明クラブ
57		さいたま市少年少女発明クラブ
58		新座市少年少女発明クラブ
59	千葉県 (7)	千葉市少年少女科学クラブ
60		八匝少年少女発明クラブ
61		松戸市少年少女発明クラブ
62		旭少年少女発明クラブ
63		佐倉少年少女発明クラブ
64		茂原少年少女発明クラブ
65		市原・袖ヶ浦少年少女発明クラブ
66	東京都 (5)	台東区少年少女発明クラブ
67		調布少年少女発明クラブ
68		おおた少年少女発明クラブ
69		町田市少年少女発明クラブ
70		みなと少年少女発明クラブ
71	神奈川県 (3)	横浜中田少年少女発明クラブ
72		川崎さいわい少年少女発明クラブ
73		川崎北部少年少女発明クラブ
74	長野県 (3)	大町少年少女発明クラブ
75		松本少年少女発明クラブ
76		飯田少年少女発明クラブ
77	山梨県 (3)	甲府少年少女発明クラブ
78		都留少年少女発明クラブ
79		身延町少年少女発明クラブ
80	静岡県 (5)	湖西少年少女発明クラブ
81		三島市少年少女発明クラブ
82		沼津市少年少女発明クラブ
83		藤枝市少年少女発明クラブ
84		静岡市少年少女発明クラブ
85	新潟県	上越市少年少女発明クラブ

■中部ブロック (42クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
86	愛知県 (27)	刈谷少年少女発明クラブ
87		豊田少年少女発明クラブ
88		大府市少年少女発明クラブ
89		西尾市少年少女発明クラブ
90		東海市少年少女発明クラブ
91		安城市少年少女発明クラブ
92		高浜市少年少女発明クラブ
93		半田市少年少女発明クラブ
94		岡崎市少年少女発明クラブ
95		知立少年少女発明クラブ
96		碧南市少年少女発明クラブ
97		一宮少年少女発明クラブ
98		阿久比町少年少女発明クラブ
99		豊川少年少女発明クラブ
100		名古屋少年少女発明クラブ
101		蒲郡少年少女発明クラブ
102		豊橋少年少女発明クラブ
103		大口少年少女発明クラブ
104		北名古屋市少年少女発明クラブ
105		日進市少年少女発明クラブ
106		田原市少年少女発明クラブ
107		愛知みよし少年少女発明クラブ
108		幸田町少年少女発明クラブ
109		尾張旭市少年少女発明クラブ
110		武豊町少年少女発明クラブ
111		こまき少年少女発明クラブ
112		知多市少年少女発明クラブ
113	岐阜県 (5)	岐阜市少年少女発明クラブ
114		各務原市少年少女発明クラブ
115		大垣市少年少女発明クラブ
116		多治見市少年少女発明クラブ
117		瑞穂市少年少女発明クラブ
118	三重県 (4)	津市少年少女発明クラブ
119		鈴鹿少年少女発明クラブ
120		河芸少年少女発明クラブ
121		桑名市少年少女発明クラブ
122	富山県 (3)	黒部少年少女発明クラブ
123		小杉少年少女発明クラブ
124		砺波市少年少女発明クラブ
125	石川県 (3)	金沢市少年少女発明クラブ
126		小松市少年少女発明クラブ
127		羽咋市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2026年1月号 はつめいプリンス

横浜中田少年少女発明クラブ
(神奈川県)

おおはた かずま
大畠 一真さん (小4)

第84回神奈川県青少年創意くふう展覧会で「発明協会会長奨励賞」を受賞しました。何度も試作してみんなにとって役立つ発明を作れて嬉しかったです。クラブでは仲間と工作を楽しみ、将来は世の中にまだないものを作りたいです。



全国の少年少女発明クラブ一覧

近畿ブロック (31クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
128	福井県	福井市少年少女発明クラブ
129	滋賀県 (5)	大津少年少女発明クラブ
130		多賀町少年少女発明クラブ
131		永源寺少年少女発明クラブ
132		愛荘町少年少女発明クラブ
133		栗東市少年少女発明クラブ
134	京都府	長岡京市少年少女発明クラブ
135	大阪府 (7)	交野市少年少女発明クラブ
136		東大阪市少年少女発明クラブ
137		大阪市森之宮少年少女発明クラブ
138		大阪市日本橋少年少女発明クラブ
139		大阪市生野少年少女発明クラブ
140		八尾少年少女発明クラブ
141		摂津少年少女発明クラブ
142	兵庫県 (4)	神戸市少年少女発明クラブ
143		淡路少年少女発明クラブ
144		伊丹市少年少女発明クラブ
145		姫路少年少女発明クラブ
146	奈良県 (3)	大和郡山市少年少女発明クラブ
147		高取町少年少女発明クラブ
148		奈良市少年少女発明クラブ

NEW

少年少女発明クラブニュース2025年11月号

はつめいプリンセス

淡路少年少女発明クラブ (兵庫県)

しまむら あまね
島村 海音さん (小5) (左)

発明クラブでは、考えたものを実現することができるくふう展があります。年に一度しかない楽しい企画です。来年も取り組みたいです。

きどかな
木戸 佳奈さん (小6) (中央)

私は小さい頃から工作がすきで、たまたま見た展示会で興味が湧き、入会しました。昨年の作品が入賞したので、これからも頑張りたいです。

いなだ
稲田 ちえりさん (小5) (右)

クラブで教えてもらった半田付けや電気工作は、初めは難しかったけれど、とても楽しかったです。これからもいろんな事に挑戦したいです。



NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
149	和歌山県 (10)	有田市少年少女発明クラブ
150		海南市少年少女発明クラブ
151		和歌山市少年少女発明クラブ
152		御坊市少年少女発明クラブ
153		紀の川市少年少女発明クラブ
154		有田川町少年少女発明クラブ
155		橋本市少年少女発明クラブ
156		田辺市少年少女発明クラブ
157		新宮市少年少女発明クラブ
158		岩出市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2026年3月号

はつめいプリンス

姫路少年少女発明クラブ (兵庫県)

たつた いさと
辰田 一悟さん (中1) (左)

モノづくりのロマンを追求し、未来を切り拓くエンジニアを目指します。

おおにし こう
大西 皇さん (小6) (中央)

発明家でパイロットの祖父のように、「自由自在に空を飛ぶための翼」を見つけるのが夢です。

いのうえ こうたろう
井上 航太郎さん (小6) (右)

展示場で見た「AIを活用したロボット」が印象的で、人手不足に対応するロボットエンジニアになりたいと思いました。



中国ブロック (17クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
159	鳥取県	鳥取市少年少女発明クラブ
160	島根県 (2)	出雲少年少女発明クラブ
161		大社町少年少女発明クラブ
162	岡山県 (3)	玉野市少年少女発明クラブ
163		津山市少年少女発明クラブ
164		岡山市少年少女発明クラブ
165	広島県 (4)	広島少年少女発明クラブ
166		呉市少年少女発明クラブ
167		東広島市少年少女発明クラブ
168		福山少年少女発明クラブ

2026年3月現在

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
169	山口県 (7)	柳井市少年少女発明クラブ
170		山口市少年少女発明クラブ
171		下関市少年少女発明クラブ
172		田布施町少年少女発明クラブ
173		防府市少年少女発明クラブ
174		宇部市少年少女発明クラブ
175		周南少年少女発明クラブ

■四国ブロック (11クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
176	徳島県 (3)	阿南市少年少女発明クラブ
177		北島町少年少女発明クラブ
178		三好少年少女発明クラブ
179	香川県 (3)	三木町少年少女発明クラブ
180		三豊市少年少女発明クラブ
181		東かがわ市少年少女発明クラブ
182	愛媛県 (4)	今治市少年少女発明クラブ
183		砥部町少年少女発明クラブ
184		松山市少年少女発明クラブ
185		新居浜市少年少女発明クラブ
186	高知県	南国市少年少女発明クラブ

■九州・沖縄ブロック (25クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
187	福岡県 (2)	飯塚少年少女発明クラブ
188		くもめ少年少女発明クラブ
189	佐賀県 (2)	武雄市少年少女発明クラブ
190		佐賀市少年少女発明クラブ
191	長崎県 (2)	長崎市科学館少年少女発明クラブ
192		諫早市少年少女発明クラブ
193	熊本県 (3)	荒尾少年少女発明クラブ
194		熊本市少年少女発明クラブ
195		菊池市少年少女発明クラブ
196	大分県 (9)	大分少年少女発明クラブ
197		別府少年少女発明クラブ
198		きつき少年少女発明クラブ
199		佐伯市少年少女発明クラブ
200		ひた少年少女発明クラブ
201		豊後高田少年少女発明クラブ
202		くにさき少年少女発明クラブ
203		中津少年少女発明クラブ
204		由布市少年少女発明クラブ
205	宮崎県 (3)	都城少年少女発明クラブ
206		宮崎少年少女発明クラブ
207		延岡少年少女発明クラブ
208	鹿児島県 (3)	鹿児島少年少女発明クラブ
209		薩摩川内市少年少女発明クラブ
210		南さつま少年少女発明クラブ
211	沖縄県	なは市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2025年9月号 はつめいプリンス

2026年3月現在

宇部市少年少女発明クラブ (山口県)

あんち ひろゆき
庵地 宥行さん (小6)

僕はアットホームな発明クラブが大好きで、毎回楽しみに通っています。自分のアイデアが作品になり、昨年度の発明くふう展で受賞できたことが僕の大きな自信になりました。これからも頑張りたいと思います。



発明協会が発行している「少年少女発明クラブニュース」(奇数月発行)では、毎号の表紙で発明クラブの紹介をしています。

今回の報告書では、当年度に表紙を飾った「はつめいプリンス & プリンセス」をご紹介します。

※所属・学年は掲載時のものです。

★ウェブサイト「はつめいキッズ」★

ホームページ「はつめいキッズ」は、発明協会の青少年創造性開発育成事業紹介に加え、ホームページを訪れた子どもたちのさまざまな意欲を刺激し応援するコンテンツになっています。

【URL】 <https://kids.jiii.or.jp>

- 少年少女発明クラブ
- 全日本学生児童発明くふう展
- 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト
- 未来の科学の夢絵画展
- 青少年創造性開発育成海外交流派遣団
- + 発明クラブニュース、過去の大会動画などが掲載されています



メディア掲載(抜粋)

●少年少女発明クラブ

岩手日報 2025.4.14/二戸市で少年少女発明クラブ始動 岩手県北初、創造体験広がる
TVU山形 2025.4.19/児童が自動車の解体体験学習 リサイクルの大切さなど学ぶ(山形・東根市)
京都新聞 2025.5.13/3Dプリンターにもチャレンジ 少年少女発明クラブ開講
「すてきな作品作りたい」
豊田経済新聞 2025.6.25/豊田少年少女発明クラブ、「OM世界決勝大会」準優勝を市長に報告
テレビ山口 2025.8.12/「難しいところも、簡単のところも」コイルと磁石でコマ作り
少年少女発明クラブの交流会
京都新聞 2025.8.13/3Dプリンターにもチャレンジ
少年少女発明クラブ開講「すてきな作品作りたい」
豊田経済新聞 2025.8.20/豊田産業文化センターで
「少年少女発明クラブアイデア作品展」表彰式
宮崎ニュース 2025.11.15/子供たちが実験と工場見学 延岡少年少女発明クラブ・えんぱく
東奥日報 2026.1.18/自作ロボットで子どもら熱戦 発明クラブコンテスト、テーマは「昭和100年」/青森県八戸市
青森テレビ 2026.2.7/自作ロボットで熱戦 小中学生のアイデア詰まったコンテスト 青森・六ヶ所村



「青森テレビ 2026.2.7」
Webニュースより引用

●全日本学生児童発明くふう展

大分合同新聞 2025.5.14/全日本学生児童発明くふう展、日本文理大付高の2人が奨励賞
方向指示器付き自転車用ヘルメット考案
あいテレビ 2025.10.31/愛媛県発明工夫展で中学生考案の「水で警告する歩きスマホ
信号無視防止装置」が知事賞受賞 ユニークな生活改善作品が並ぶ
佐賀新聞2025.12.19/「児童生徒発明くふう展」と「未来の科学の夢絵画展」表彰式
菅さん(芦刈中2年)らを表彰 佐賀県発明協会「豊かな発想育てたい」
毎日新聞 2026.3.26/常陸宮妃華子さま、発明くふう展を見学 高校生らに質問重ねる
日本養殖新聞 2026.4.5/嘉手納杏果さん恩賜記念賞に輝く「二ホンウナギの光による誘導システム」



「毎日新聞 2026.3.26」
Webニュースより引用

●未来の科学の夢絵画展

岩手日日新聞社2025.6.12/未来の科学 絵で表現 夢絵画展 奥州市少年少女発明クラブ
山形新聞2026.3.28/発明協主催「未来の科学の夢絵画展」で最高賞 阿部由弦ちゃん(上山)

●全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

中日新聞 2025.12.11/からくり仕掛け 全国大会へ気合 砺波市発明クラブ児童チーム
北海道新聞 2025.12.12/発明クラブ3人、全国切符 北見の小中生、創造コンに出場
宮崎日日新聞 2026.2.15/「都城ネクサス」最優秀賞 全国少年少女創造コンテスト



「宮崎日日新聞2026.2.15」
Webニュースより引用

●世界青少年発明工夫展

ABCテレビnews 2025.8.7/【顔認証できるAI冷蔵庫】大阪・関西万博に13の国と地域から発明家のタマゴたちが大集合!
発信Liveジモトノチカラ! BSよしもと 2025.8.7/バンパクノチカラ!
万博の魅力をたっぷりお届け! 世界青少年発明工夫展2025Live
フォーカス台湾中央社 2025.8.13/世界青少年発明工夫展
台湾代表チームのメダル獲得数、金8、銀11、銅7
電波新聞 2025.8.21/万博で世界青少年発明工夫展、エレクトロニクス企業が協賛
子どもが自身の発明紹介
中日新聞 2025.10.4/車いすに便利な日傘が万博の工夫展で銅賞 東可児中の杉本さん
東都よみうり2025.10.24/描きたいものが次々と 絵の才能とプレゼン力で
「世界青少年発明工夫展」金賞 平沼巧さん(墨田区立錦糸中学校)



「東都よみうり2025.10.24」
Webニュースより引用

後援団体によるプレス発表

●全日本学生児童発明くふう展

毎日新聞2026.3.4／発明くふう展 最高賞に嘉手納さん

全日本学生児童発明くふう展

発明くふう展 最高賞に嘉手納さん

朝刊総合面

毎日新聞 | 2026/3/4 東京朝刊 | 有料記事 | 696文字

「第84回全日本学生児童発明くふう展」（発明協会主催、毎日新聞社など後援）の入賞作品が決まった。最高賞の恩賜記念賞には東京・私立明治大付属八王子高1年、嘉手納杏果さんの「二ホ」が選ばれた。その他の入賞者は次の通り。（敬称略）

〔毎日新聞2026.3.4〕Webニュースより

●未来の科学の夢絵画展

朝日新聞2026.3.10／星空が鮮やかに見える照明、描いた発明 未来科学の夢絵画展受賞作

朝日小学生新聞2026.3.15／第48回「未来の科学の夢絵画展」入選者決まる

朝日中高生新聞2026.3.15／第48回未来の科学の夢絵画展 入選者決まる

朝日中高生新聞賞に荒川里菜さん（群馬）

朝日新聞

星空が鮮やかに見える照明、描いた発明 未来科学の夢絵画展受賞作

2026年3月10日 10時00分

小林哲



文部科学大臣賞「夜空がきれいに見える照明」
東京都中央区立城東小3年 河内創祐さん



子どもたちが夢の科学技術を描く「第48回未来の科学の夢絵画展」（発明協会主催、朝日新聞社など後援）の審査が2月にあり、入選作品207点が決まった。

文部科学大臣賞には、東京都中央区立城東小3年の河内創祐さんの「夜空がきれいに見える照明」が選ばれた。この照明を夜空にあてると、街の明かりを打ち消して星空が鮮やかに見えるようになる。日本人の発明という設定で、葛飾北斎の浮世絵の大波をあしらった。審査委員からは「逆転の発想が独創的」「星空と波の描写がすばらしい」などといった意見が出た。

経済産業大臣賞は、金沢市立野田中3年の福田笙子さんの「光合成アスファルト」。朝日新聞社賞には、香川県三豊市立山本小4年の坂上穂和（りょうと）さんの「えらつきウエットスーツ」が選ばれた。

小・中学校、幼稚園・保育園、外国人学校の3部門で計7378点の応募があった。

表彰式は3月26日、東京・北の丸公園の科学技術館で開かれる。27～29日には同館で展覧会を予定している。

ほかの特別賞受賞者は以下の通り。（敬称略、学年は応募時）

【小・中学校】特許庁長官賞・岐阜市立長森北小6年、棚橋真菜▽国立科学博物館長賞・山口市立白石小2年、寺本朝架▽発明協会会長賞・東京都墨田区立錦糸小4年、平沼巴▽同賞・岐阜市立境川中1年、中村紅杏（くれあ）▽日本弁理士会会長賞・埼玉県川口市立木曾呂小1年、石井響之将（きょうのすけ）▽NHK会長賞・広島県呉市立昭和西小4年、石田夏葵（なつき）▽朝日小学生新聞賞・岐阜市立岐阜小4年、細呂木谷和真▽朝日中高生新聞賞・NEXTAGESCHOOL（群馬県、中3）、荒川里菜

【幼稚園・保育園】発明協会会長賞・子供の城保育園（山形県）、阿部由弦

【外国人学校】発明協会会長賞・東京中華学校2年、司宇希

〔朝日新聞2026.3.10〕Webニュースより



公益
社団法人 **発明協会**

青少年創造性開発育成事業 報告書2025

Annual Report 2025
Promotion of Young People's Creativity

発行/2026年6月



お問い合わせ先/

公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-1 虎ノ門ヒルズ江戸見坂テラス8階
TEL 03-3502-5434 FAX 03-3502-3485

公益社団法人発明協会

Webサイト <https://koueki.jiii.or.jp/>



はつめいキッズ

Webサイト <https://kids.jiii.or.jp/>



本書の全部または一部の無断転用を禁じます。

©2026 Japan Institute of Invention and Innovation

発明協会は様々な事業を通じ、
未来の日本を担う子どもたちの
創造性の開発・育成を推進しています

青少年創造性開発育成事業協賛企業



ゴールドスポンサー

AsahiKASEI



Canon

Kumahira

KOBIRO
食品工業自動機械で未来を拓く

TOYOTA



Panasonic

SEL
半導体エネルギー研究所

HITACHI



健康にアイデアを
meiji



シルバースポンサー



Gakken



SUNTORY

SHIMA SEIKI

EPSON

DENSO
Crafting the Core

TOSHIBA



ブロンズスポンサー

株式会社アイシン

株式会社アミノアップ

株式会社石井織工所

弁護士法人内田・鯨島法律事務所

梶原工業株式会社

キタムラ機械株式会社

きびだんご株式会社

寿産業株式会社

株式会社ササキコーポレーション

株式会社ジェイテクト

株式会社島津製作所

住友電気工業株式会社

DMG森精機株式会社

東レ株式会社

東和電機工業株式会社

豊田合成株式会社

トヨタ車体株式会社

トヨタ紡織株式会社

日華化学株式会社

日産自動車株式会社

日東電工株式会社

日本発条株式会社

富士フイルム株式会社

ブラザー工業株式会社

本田技研工業株式会社

株式会社山本製作所